

松前の 防災力

総務課危機管理係

☎ 985-4103

FAX 985-4148

家庭でも必要なものをまとめよう 町の防災備蓄品

松前町公式防災
フェイスブックページ



▶町の防災備蓄品だけでは足りません

町では、平成 29 年度からの 5 年間で食料品と毛布を段階的に整備する計画を策定し、水、長期保存パンやパック毛布を購入しています。

南海トラフ巨大地震の想定避難者数に合わせ、12,000 人分を用意する計画ですが、水やパンの備蓄はあくまで 1 人 1 食分。これは、1 人 9 食分 (3 日分) の備蓄が必要だといわれる中、明らかに少ない数です。これを補うため、災害時に他の自治体や民間業者に応援を要請できるよう相互応援協定を締結しています。

町だけで皆さんに行き渡る備蓄品を備えるには限界があります。いざというときのために、各家庭でも必要な備蓄品を備えておきましょう。



◀ 備蓄品を速やかに提供できるよう、各指定避難所に分散して保管しています

▶各家庭で必要なものを備えましょう

災害時に必要な非常持ち出し品は、各家庭によって違います。次のチェックリストを参考に、何が 필요한のか事前に話し合い、準備しておきましょう。



非常持ち出し品の例

- 飲料水・非常用食料** 保存でき、調理せずに食べられる非常食など (※味が濃いものは喉が渇くので避けましょう)
- 医薬品・おくすり手帳** 常備薬や軽症のけがの手当てができるものなど。持病のある人は常用薬とおくすり手帳
- 応急生活用品** 懐中電灯、携帯ラジオ、携帯電話、充電器、予備の電池など
- 衣類** 肌着、雨具、防寒具など
- 貴重品** 現金 (小銭)、身分証明書の写しなど

Topics

商工会女性部が寄付

松前町大規模地震災害対策基金

松前町商工会女性部(中島瞳部長) は 3 月 10 日、義農祭、夏祭りやたわわ祭などの売り上げの一部を、町の大規模地震災害対策基金に寄付しました。

同部は、平成 18 年度から毎年、売り上げ金の一部を寄付しています。寄付金を受け取った岡本町長は、「毎年ありがとうございます。有事の際に大切に役立てていきます」と話していました。

